

1 級原価計算
解答用紙
(その 1)

<ご注意>
この解答は、株式会社建設経営サービス (KKS) が作成したもので、試験機関による正式な採点結果を保証するものではありません。あくまで解答例としてご利用ください。また、配点及び合格ラインもKKSの予想です。本解答例の著作権はKKSに帰属します。予告なく内容を変更する場合があります。

予想合格ライン 70 点

〔第 1 問〕 解答にあたっては、それぞれ 200 字以内（句読点を含む）で記入すること。

問1 10点

	10	20	25
5	配賦率の算定方法には、実際発生額を分子に置く方法と		
	、予定発生額を分子に置く方法とがある。このうち、実		
	際発生額を分子に置く方法は、期間内の実際工事間接費		
	額が確定しなければ、配賦作業を実施できないのに加え		
	、工事繁忙期にはその配賦額が少額となり、工事閑散期		
	にはその配賦額が多額となるという現象が発生する。そ		
	のため、計算の迅速性と配賦の正常性を確保する目的で		
	、予定発生額を分子に置く方法が実践的とされる。		

得 点	
--------	--

問2 10点

	10	20	25
5	仮設材料は、複数工事に使用可能のため共通費と考え、		
	使用した各工事の実際工事原価を正確に把握するため、		
	損耗額を各工事に賦課する。賦課方法には、事前に当該		
	損耗分等の各工事負担分を使用日数当たりで設定し、後		
	日差異調整をする方法（社内損料計算方式）と、工事で		
	使用した時点で取得原価全額を工事原価とし、撤去時に		
	資産価値を有する場合に、その評価額を工事原価から控		
	除する方法（すくい出し方式）の二つがある。		

1級原価計算 解答用紙 (その2)

氏 名		受験番号シール貼付欄				
姓	姓をカタカナで記入してください。					受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
名	名をカタカナで記入してください。					シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。

〔第2問〕 各2点

記号 (AまたはB)

1	2	3	4	5
A	B	B	A	A

〔第3問〕

問1

運転1時間当たり社内使用料 ￥ 5点

供用1日当たり社内使用料 ￥ 5点

問2

使用料原価差異 ￥ 記号 (AまたはB)

4点(ただし、金額及び記号の両方正解で4点)

〔第4問〕 及び 各1点、 ~ 各2点

① ￥

⑥ ￥

② ￥

⑦ ￥

③ ￥

⑧ ￥

④ ￥

⑨ ￥

⑤ ￥

〔第 5 問〕

問1 印各 4 点

完成工事原価報告書	
自 平成X9年1月 1日 至 平成X9年1月31日	
金沢建設工業株式会社 (単位：円)	
I. 材料費	1302182
II. 労務費	1256680
(うち労務外注費	602330)
III. 外注費	439960
IV. 経 費	735880
(うち人件費	453170)
完成工事原価	3734702

問2 4 点

¥ 1133449

問3 各 4 点 (ただし、金額及び記号両方正解で各 4 点)

① ¥ 282 記号 (A または B) B

② ¥ 4500 記号 (A または B) A

③ ¥ 記号 (A または B) (全員 4 点)